

港湾整備事業

オホーツク圏は安全で良質な農水産物の供給基地であり、管内港湾は、農水産物の物流など背後地域の生活・産業を支える拠点として、また、沖合・沿岸漁業の基地として重要な役割を担っています。

令和5年度は、第8期北海道総合開発計画に示された施策を推進するため、「世界に目を向けた産業の振興」、「強靱で持続可能な国土の形成」に向けた基盤整備を重点的に取り組みます。

◆ 網 走 港

新港地区において、港内の静穏度を向上させ、船舶の安全な利用を確保するため、外郭施設を整備し、防災・減災、国土強靱化を推進します。



網走港新港地区 南防波堤

◆ 紋 別 港

港町地区において、安全・安心な荷役環境を確保するため、係留施設の老朽化対策を行うとともに、屋根付き岸壁を整備し、水産物の商品価値を向上させ、輸出競争力の強化を図ります。



紋別港港町地区 水深4.0m西物揚場改良

令和5年度 港湾整備事業の概要

港 湾 名	地 区 名	事 業 の 概 要
重要港湾 網 走 港	新 港 地 区	南防波堤、南防波堤改良
重要港湾 紋 別 港	港 町 地 区	水深4.0m西物揚場改良、 水深7.5m東岸壁改良